

検討会の進め方

検討会の進め方

<基本的な進め方>

- ・行政施策への反映の可能性が高い課題を優先的に議論
- ・課題の数が多く、また、進捗状況も異なることから、議論の充実のため各年度2回程度 検討会を開催

令和元年度	令和元年12月9日	現地調査会・意見交換会	
	令和2年1月8日	第1回検討会	(顕在化・増加の恐れがある土砂移動現象、今後の検討の方向性の整理)
	令和2年3月	意見聴取	
令和2年度	令和2年5月21日	第2回検討会	
	6月	中間とりまとめ	公表 ⇒ 以降、中間とりまとめに基づく調査・研究を開始
	令和3年2月10日	意見聴取	
	3月5日	第3回検討会	研究・技術開発の進め方、行政施策への反映の方向性の整理
令和3年度	令和4年1月6日	第4回検討会	土砂・洪水氾濫により大きな被害のおそれのある流域の抽出方法について議論
令和4年度	令和4年4月22日	第5回検討会	土砂・洪水氾濫により大きな被害のおそれのある流域の調査要領について 過去の土砂災害における降雨量と生産土砂量の関係分析について
	令和5年3月8日	第6回検討会	過去に発生した崩壊性地すべりの特徴等について 土砂・洪水氾濫時に流出する流木への対策に関する基本的な考え方について
令和5年度	令和5年8月10日	第7回検討会	崩壊性地すべりの事例集(案)及び解説資料について 土砂・洪水氾濫時に流出する流木への対策に関する基本的な考え方(案) 気候変動に対応した砂防計画検討の方向性について 気候変動を踏まえた砂防技術検討会 とりまとめ骨子(案)について

令和5年12月25日 第8回検討会

これまでの検討成果・引き続き検討すべき課題の整理

気候変動を踏まえた砂防技術検討会 令和5年度版とりまとめ(案)